

まじよのしんぶん

まじよしんぶん 1周年

「まじよ新聞」も発刊2年目に突入いたしました。目を通して頂きありがとうございます。春は新入学、新入社の季節です。たむら歯科医院は今春も同じメンバーですが、皆様のお役に立てるような新しいものをどんどん取り入れていこうと思っています。

この時期になると医院の窓から小さな身体に黄色い帽子、背中には大きなランドセルを背負う小学1年生が楽しそうに下校している姿をみて元気をもらっています。集団下校時には先頭を歩く高学年のお兄さんお姉さんは背も高くなってとても頼もしく感じられます。そんなことを思う毎春です。ここでは、最近始めた事を2つご紹介いたします。

プロフレッシュ

先月から待合室のテレビで口臭についての映像を流しております。

私たちが口臭治療で指導頂いている大阪の本田俊一先生が解説してくださっています。「みやね屋」や「ホンマごっかTV」にもご出演されているので、見た事がある方も多いのではないのでしょうか。ここで話されている「プロフレッシュ」はClO2製剤(二酸化塩素)という物質の洗口剤です。聞き慣れない言葉ですが、水道水の浄化などにも使われているもので塩素とは違います。

そもそも口臭とは、口の中の汚れから出ているガスと肺から出てきた臭気を含めガスが混ざり合ったものです。ほとんどのマウスウォッシュは、強いミント系の香りで臭いを覆い隠すのですが、このプロフレッシュは酵素の力で臭いの原因を元からシャットアウトしてくれるのです。

こちらは患者様限定でお渡ししております。しばらくお口の中をチェックしていない方は以前と口腔内に変化が見られるかもしれないからです。ご希望の場合は、一度状態を確認させていただきませう。ご了承ください。

鼻うがい

鼻から水が入ってツンツンという痛みを感じたことがある人だと倦厭されるかもしれませんが、あの痛みの原因は体内と同じ塩分濃度ではないために起こる痛みです。当院の鼻うがいは高濃度殺菌水を使っていただきます。難しそうですが、鼻うがい用のボトルもご用意しております。これだと簡単にお使いいただけます。

花粉症でお困りの方、鼻からのどにかけて不快感がある方には特にオススメです。お気軽にご相談ください。使い方をご説明させていただきます。

編集後記

4月～6月の間に学校では歯科検診を行うことが決まっています。今回は、おし歯のことも載せてみました。ポイントは、早期発見・早期治療です。

去年の話ですが、朝にはまだ蕾だった小学校の桜が昼には満開になっていました。最近の暖かさでそんな事を思い出しました。

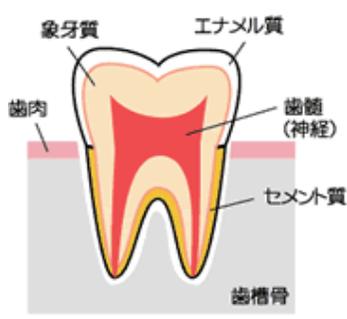
4月	5月
4日(木) 13時～15時休診	1日(水) 午前休診
5日(金) 午後休診	16日(木) 午後休診
11日(木) 午後休診	21日(火) 休診
18日(木) 午前休診	27日(月) 午後休診
19日(金) 休診	
24日(水) 午後休診	
27日(土) 午後休診	

予定は変更になる場合がございます。HPにも掲載しておりますので、そちらでもご確認ください。

ハハハの歯の話

～むし歯の進行度の話～

歯科検診の時など歯科の先生が、歯を診ながら「C1(シーワン)」「C2(シーツー)」などと言っていると思います。Cとは、カリエスの頭文字で、カリエスはおし歯のことです。そして、その後に続く数字はおし歯の進行度のことも指します。ここまではご存知の方もいるかもしれませんが、今日はこの進行度がどのくらい歯に影響を起しているのか、そしておし歯の進行度によっての治療法についてお話ししたいと思います。



- ①C0...おし歯の初期状態
歯の表面のエナメル質が酸によって白や茶色になっている状態。見た目も分かりづらく痛みもありません。無理な治療の必要はなく再石灰化(※)が期待できる、自分で直せる唯一のおし歯です。
- ②C1...おし歯がエナメル質のみ進行した状態
ここからは歯科での治療が必要になります。ただ、この段階では痛みを感じる人は少ないです。治療は、白いシジロという詰め物を使います。1回の治療で終わることも多いです。

③C2...おし歯が象牙質まで進行した状態
象牙質は柔らかくおし歯がどんどん広がります。水や風がしみるなどの自覚症状も出てきます。治療回数も回か銀歯を入れるなら2回以上かかりますし、症状によっては神経を取るようなこともあります。

④C3...おし歯が歯の内部の神経質まで達した状態
歯髄まで細菌が侵入し歯髄炎を起こしています。食べ物がしみたいズキズキと痛み出します。そして、骨の中まで細菌が侵入すると根の先に膿が溜まる根尖病巣になります。歯ぐきが腫れたり、ごきもの(膿胞)が出たりします。ほとんどの場合、根の治療から行います。根の本数にもよりますが、治療回数は6回以上かかります。

⑤C4...おし歯によって歯が崩壊して根だけが残っている状態
痛みを放置していると急に痛みが無くなったと感じることがあります。これは神経が死んでしまい痛みを感じなくなっているためです。根の治療を行い土台を被せるか、症状がひどい場合は抜歯になります。



再石灰化とは...

食事をすると口の中でのものを溶かそうと酸が発生します。すると口腔内のpHが下がり歯のエナメル質からカルシウム等が溶け、歯が脆い状態になります(脱灰)。そこからゆっくりと時間をかけてもとのpHに戻ります。すると、唾液の力で一度溶け出たカルシウム等がまた歯に戻るのです。この現象を「再石灰化」と言います。この再石灰化のおこりところは、溶ける前の歯よりも硬くおし歯に強いエナメル質に変化させることです。

だらだら食いをしていると再石灰化が追いつきませんし、就寝中は唾液量が低下するのでおし歯にないやおい状態だと言われてしまいます。

